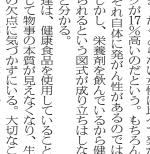
合」













開催期間:開催中~2月26日 開館時間:10時~17時 休館日:毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 展覧会公式サイト http://www.jcii-cameramuseum.jp

一瞬を切り取り、美を写し出すカメラ は様々な進化を遂げた。今では、個人が 携帯でいつでも鮮明な写真を撮っている わせて作られ、一つの形を成している。 ほどだ。過去の思い出をそのまま形に残 たくさんの技術と夢がその小さな箱の中 す道具であるカメラへの関心は、時代が 変わっても薄れることがない。

そんなカメラの魅力を長きに渡って伝 え続けてきた「ペンタックスカメラ博物 館」は、2009年に惜しまれながら閉業し てしまった。だが、同館が残した数々の 旧蔵品は日本カメラ博物館に受け継がれ た。その中でも選りすぐりのコレクショ ンを紹介するために開かれたのが、「甦 る ペンタックスカメラ博物館展」であ る。

中に足を踏み入れると、落ち着いたレ トロな空間に多くのカメラが展示されて いた。それらは製作年代ごとに分けられ ており、カメラの発展史を系統的に閲覧 することが出来る。特に目を引くのが、 世界最初の実用機だと言われているジル

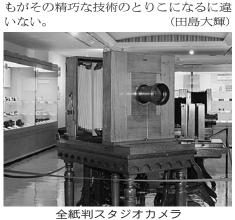
肌に関するアンケート結果

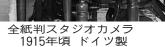
冬に肌荒れしますか?

ー・ダゲレオタイプ・カメラだ。1839年 にフランスで開発されたもので、本体が 大きく、木製である。また、日本ではこ こだけでしか見ることが出来ない、とて も希少な実物である。本物からにじみ出 る古風な貫禄に思わず息を呑んだ。 緻 常設展の奥には、より異彩を放つカメ

ラが並んでいる。一見、カメラに思えな 密 いこれらの展示品は、近世ヨーロッパで 作られたものだ。現在と仕組みの面では 大差ないが、ピントを合わせるのに蛇腹 を用いるなど、アンティークな質感が表 れている。技術的な面に驚かされるだけ 造 でなく、その奇抜なデザインも楽しめ た。館内で私に最も衝撃を与えたのはヨ ーロッパタイプの大型スタジオカメラだ 形 った。昔は出来た写真を拡大する技術が なく、原寸大で撮る方法を用いたので、 美 これほどの大きさになったと言われる。 数ある展示品の中でも、圧倒的な存在感 を見せつけていた。その他にも希少なカ メラが数多く展示されており、独特の世 界観に引き込まれるはずだ。

カメラは数百の細かいパーツを組み合 触 れ に詰め込まれ、ロマンを感じさせる。誰





しや鼻の

基底層 確保 のだろう が 美肌 の

反ばないもの

い」と答えた。

かさく

みてほし 良く食事をとる。 とで、 朝早く

起きて、 同期の維持を心掛け 改善は可 á 充分な睡眠時間を 遠回 能であ 夜更 バランス

差異だけでな

かにも注目

かどう

を

活に関

して尋ねた。 様子 学

れが時間と共に

唐期か長

いと、 Ŗ

どのよう

果だ。

ニキビ

ることはないが、

を繰り

乾燥

してしまうため、

て角質細胞にな

影響が表れるのだろ

にある基底層で生

成さ

ァ

る

Z

Ć

最後はア

院

れるこの

なり

角質層が厚さを増

ると新

潤い成分

し剥がれ落ちる。

通常

細胞 盾 環 機 能

出されに が乱れると、

〈ターンオーバーの仕組み〉

協力

下さ

28 H

岁

vだろう。

なぜなら、

それを解消するために、

私

角質層

な

-

-

ろ

している

はそう多

発生

うのである。

この

働きが正

Ć も作 組織が生

乾燥など

あ

結果と

習

割があるの

健康な状態を保

箫

細胞は、

表皮の

番

禁物である。 低 も、 からす

聞

皮膚が生

れ変

20歳を境に

2

もちろん大切だが、

まずは

滞ると、

皮膚の角質層が乾

る。

28日周期

ものを補うとと

Ø く夏だ

いくので、

ムを中心に学んでいきた

ルが多発

が低下

するので、

肌

な

なつ

からだ る間

れば、

せっかく

く存在す

一例が

眠って

るこの時期は、

ると、

保湿する環境が整って

が原因

液を使うことが大事だ

体の中

から調子を整えてい

がちだ。

内部

他にも、

態

なって

ここでは、

その悩みを

細胞は作

れるた

寝不

蒸発させてしま

た水分をキ

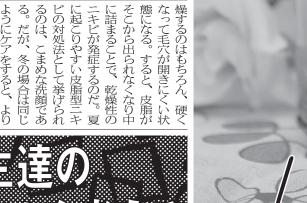
メカニ

足はな

んと

しても防ぎ







[生活·文化]

識

を 紹介

た

5

τ

肌

ケア

0)

お

役立

5

知

T

な

方

も

匆

5

だろう。

そ

С,

今

П

は

学生達に

向け

つ

τ

U

ま

5

>

美

l

5

肌

を保

 \mathcal{O}

ために

手

入

ħ

が

疎

かに

な

ち

に

なるこ

0)

時

期。

忙しさ

J.

第250号

慌ただしさに生活

が

乱れ

が

冬

休

み

が

終

わ

Ŋ

試

験

0)

ングを受けて肌の 男性 皮膚をスキ 袋店を計 のエステ 業界 恵を確認 を実際に 最 清潔

の開始であ め のを感じた。そ れる へを冷たい 鼻周辺の 顔の 小型掃

交番 学習院

目白駅



• 丸正

http://clubdorothy.com

mail@clubdorothy.com

9

● ピーコック





e で

を組

>時間との兼わ

な学

(顔を)

る彼女

晴わ

4時から始動し、 授

つ二冠に輝き、

ムを頂点

道

クで優勝

活を最高の形で終えた。

してもなお練習を継

る。

ししで、

今までの練習で培った精 全治2ヵ月と診断され

カ

が発揮される。

Ó B の

痛み 一件間

止めやテ

た

と

ングを使いながら

う返る。

彼女は逆境をものと

年9 それ

行われたインカレの

遺間

かなかったようだ。

からも一心に特訓を続けるが、

合間も出来る限り

3



習

ルを狙っ

▼試合を決定づける4点目 を奪った郡司選手(左)

閏

となった らに勢いをつけ インを割り、 に当たり 貴成選手(営2)。ポコ

(営2) 攻めの姿勢見せる シュ を受け フテ 桜美林 味方の蹴ったボ 生懸命戦います」 へ切なも)が豪快に 前半9 は 始まご トを放った トを揺らすこと ₩陣が積極的 の橋淳之介 こほれ球に を脅かす。そ からい \leq 敦也選 前半 破 終的

3部に降物 学にとって、 そのため 2部に戻るた グ戦で

大 事 な 1 張感を持た んで へ選手 しながら、 (済 2)

傾向に

懓位な試合

勝利に大き

本学スタ

選手名

影田

石崎 山本

山田

令木

秋田

佐藤

伊藤

井上

辻川

GK 和人

DF 敬祐

恭平 数

涼平

敬

俊祐 政

自然

FW

貴成

敦也

数

堂

独

と前続に運んで

邦彦 政 MF

メン 学年 学科

済

(4)

クを締め

合宿期間を長く設定した。

驚異

的な努力で、

上さんは一流選

望みが消えてし

徐々に本学は

相手は托殖大が

昇格

いめたい

は

松本雄太郎

て、関東大学アイスホッケ

にお

会場に

に応援

戦か行われ

れた。対

両校共に 鏛

への階段を上

り詰めてい

それ

はインカレの成績によく表れている。

年次には

夕で1

それでも「順位は良 得点は不本意で

かったのです 位となったの

したね」と納得が

本学 Q

パスをカッ

支配権を巡る争い

Ì でリ

全力

力強く語

です」と意気

さらい

」を拒

し
攻
め
込

3

れた本学

めて挑みます」

区撃を受

る。

終盤に

た今回の対戦。

試合前に森井 の道が大きく

る ある。 れ替え戦に進 4

点差をつけてから、

ながらもゴ

士を緩めて

公は格

層気

待望の先望

舞台となったの /文化公園ラ

ことが全てだっ

橋選手

は「初

ました。

戦に臨んだ

8 D

升格 の



らさな

が確実に枠内に れを鈴木淙平

本学は集 犁

鉄壁の守備で (筐1

てシュ

事に追加点を決め の主導権を握り 終始

0で桜美林大を